

潟)
 2008年9月12日-15日：立教大学池袋キャンパス，参加623名，発表177題（一般講演161-口頭74/ポスター86/研究奨励賞成果報告1，高校生発表2，大会シンポジウム5，自由集会9）
 2009年度大会9月19日-22日：北海道大学水産学部・函館国際ホテル，参加380名，発表188題（一般講演167-口頭74/ポスター92/研究奨励賞成果報告1，大会シンポジウム5，自由集会15，特別講演1）
 2010年度大会9月18日-20日：東邦大学，参加476名，発表152題（一般講演-口頭51/ポスター101/黒田賞1，シンポジウム7，自由集会11）
 2011年度大会9月17日-19日：大阪市立大学，参加465名，発表163題（一般講演-口頭70/ポスター93/黒田賞1，シンポジウム5，自由集会10）

周年記念行事

創立第10周年記念「鳥の展覧会」1922年3月（3日間）：東京市赤坂区溜池三会堂，3日目夜に講演会開催，参加者記載無，発表2名
 創立第20周年記念会（兼第43回例会）1932年5月：東京科学博物館
 創立第25周年記念会（兼第59回例会）1937年6月：丸の内保険協会，参加25名
 創立30周年記念展覧会（兼第72回例会）1942年5月：麴町区霞ヶ関華族会館，参加19名
 創立50周年（兼昭和37年度総会）1962年5月：東京三越本店5階サロン，参加50名
 創立70周年記念講演会 1982年5月12日：新宿・安田生命ホール，参加約190名，発表3名
 創立90周年記念シンポジウム 2002年9月13日大会中：日本大学歯学部・千代田区公会堂，参

加518名，発表3題（テーマ「野生生物の保全に挑む行動学」）

津戸基金シンポジウム

第1回「カッコウと宿主の相互進化」1988年10月2-3日：長野温泉ホテル・ホテルニューホシノ，参加18名，発表14題（基調講演1，一般講演13）
 第2回「セキレイ3種の社会構造の比較」1989年12月9-10日：大阪市立大学理学部，参加22名，発表12題
 第3回「ハシブトガラスの生息環境の違いによる生態の比較：ハシブトガラスは都市進出によっていかに変わったか」1990年11月18日：立教大学，参加42名，発表4題
 第4回「鳥の学習と文化」1993年3月6-7日：立教大学，参加者記載無，発表5題
 第5回「小笠原における最近の鳥類研究」1994年1月22-23日：立教大学，参加者数記載無，発表11題
 津戸基金シンポジウム「アジア・太平洋地域における鳥類の進化・生態学とDNA多型利用の可能性」1997年1月25日：立教大学，参加30名，発表4題
 津戸基金シンポジウム「世界と日本の水田における鳥類保全の課題」2007年12月2日：筑波大学，参加53名，発表16題
 津戸基金シンポジウム「オオヒシクイと人の共存を目指して」2010年3月28日：水の駅ビュー福島潟（新潟市），参加73名，発表4題

日本鳥学会・日本比較内分泌学会合同シンポジウム

1991年5月25日：東京医科歯科大学，参加55名，発表4題

会費・会員種別の変遷

1915~1918年 甲種：2円40銭，乙種：1円20銭。
 1919~1920年 甲種：3円，乙種：1円50銭。
 1920~1924年 甲種：5円，乙種：2円50銭。
 1925年 甲種：6円，乙種：3円。

1926~1942年 甲種：6円，乙種：3円，終身会員：一時金120円。
 1935年 名誉会員（会費なし）が追加される。
 1940年 創立会員（会費なし）が追加される。
 1944年 甲：6円，乙：5円，名誉会員・

	創立会員：会費なし，終身会員：一時金 120 円。	1970～1978 年	普通会員：年 1500 円。終身会員：一時払は普通会員の年額の 30 倍。維持会員：(一時払) 普通会員の年額の 60 倍，(年払) 普通会員の年額の 6 倍。
1947～1948 年	名誉会員：会費なし，終身会員：500 円，維持会員：200 円，普通会員：50 円。		
1949～1952 年	名誉会員：会費なし，終身会員：500 円，維持会員：200 円以上，普通会員：200 円。	1978～1982 年	普通会員：年 3000 円 (入会金 2000 円)。
1953～1953 年	名誉会員：会費なし，終身会員：500 円，維持会員：1000 円以上，普通会員：200 円。	1982～1990 年	普通会員：年 4000 円 (入会金 1000 円)。維持会員：年 1 万円。
1954～1956 年	名誉会員：会費なし，終身会員：500 円，維持会員：1000 円以上，普通会員：400 円。	1990～1992 年	普通会員：年 5000 円 (入会金 1000 円)。維持会員：年 1 万円。
1957～1962 年	名誉：会費なし，終身会員：一時金 1 万円以上，維持会員：一時金 2 万円以上/または年 2000 円以上，普通会員：400 円。	1993～2011 年	普通会員：年 5000 円 (入会金なし)。学生会員：3000 円。維持会員：年 1 万円。
1963～1969 年	普通会員：年 800 円。	1999 年	購読会員：年 5000 円が追加される。
		2002 年	団体会員：年 10000 円が追加される。

各賞受賞者の記録

年				表彰状	
1948				折居彪二郎	

年	蜂須賀賞	奨学賞	感謝状	表彰状	
1949	黒田長禮	藤村和男	黒田長禮		
1950	内田清之助	日向富士雄			
1951	山階芳麿	千葉光穂		小林重三	
1952	鷹司信輔	小林平一	粕山徳太郎・安部幸六	下村兼史	
1953	清棲幸保	羽田健三	蜂須賀正氏	寺岡 直・中西悟堂	
1954	川村多実二	永田洋平	中西悟堂	中村幸雄	
1955	(中止)	黒田長久	高島春雄	大塚勝太郎	

年	学会賞	奨学賞	感謝状	表彰状	
1956	葛 精一	芳賀良一	山階芳麿	高橋永造	
1957	小林桂助	高田武夫	松山資郎	高田重雄	
1958	山田信夫	高野伸二・塚本洋三・中村登流			
1959	宇田川竜男	(該当者無)	石沢慈鳥	岩田 巖	